



# 第14回 マリンハザード研究会のご案内

神戸大学大学院海事科学研究科 津波マリンハザード研究講座  
国際海事研究センター(IMARC)共催

皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。マリンハザード研究会について、ご案内申し上げます。  
本研究会は2007年に「海事防災研究会」として発足し、南海トラフ巨大地震に伴う津波に対する船舶・港湾防災に関して、行政機関、海事関係企業・団体、教育・研究機関などから多数のご講演とご参加を頂いて参りました。その後、海洋環境への影響や津波以外の自然災害にも取り組み、多様なマリンハザードと、これによる災害とを、より広い視点・分野から捉えるため、2020年度から「マリンハザード研究会」と改名しました。マリンハザードとは、海洋での活動や自然環境に災害や影響を及ぼす、海で起こり得る様々な危険事象です。

レジリエンスの高い社会作りに貢献するため、多数の方にご参加頂き、多面的なご助言、ご提案を頂戴できれば幸いです。ご来聴は無料です。関係各所へご案内頂ければ幸いです。

## 場所(事前連絡不要)

神戸大学 深江キャンパス 総合学術交流棟1F 梅木Yホール  
(阪神「深江」南西徒歩5分) <http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/map/>

## オンラインモニター(事前登録制)

講演のスクリーン投影と音声を配信します。事後のオンデマンド配信は行いません。  
発表資料の画面共有及び配布は行いません。質疑への参加は出来ません。

<https://kobe-u-ac-jp.zoom.us/join/register/tZ0pc--rrzouGNYN7xbXvoadvoT968degXhL>

2022年1月20日(木)

1310- 開会挨拶・趣旨説明 林美鶴(神戸大学)

座長 林美鶴(神戸大学)

1320- 東北大学における災害レジリエンスの研究\*

越村俊一(東北大学災害科学国際研究所/神戸大海事IMARC)

1350- 地震・津波時の船舶係留問題\*

久保雅義(神戸大学名誉教授/大島商船高専元校長・名誉教授)

1420- 高潮浸水シミュレーションについて\*

川崎浩司(ハイドロ総合技術研究所)

1450- 休憩

座長 岡村秀雄(神戸大学)

1510- 海底火山噴火と漂流軽石による問題\*

及川輝樹(産業技術総合研究所)

1540- これまで関わった油汚染事故

—2020年モーリシャスでの〈わかしお号〉座礁事故対応派遣等—について\*

牧 秀明(国立環境研究所/神戸大海事IMARC)

1610- 気候変動適応対策の論点

長谷部正道(神戸大学大学院海事科学研究科)

1640- 閉会挨拶 岡村秀雄(神戸大学)

\*は招待講演

問合せ先:神戸大学 林美鶴 [mitsuru@maritime.kobe-u.ac.jp](mailto:mitsuru@maritime.kobe-u.ac.jp)

当研究会は、神戸大学都市安全研究センター  
「東北大学等との連携による震災復興、  
並びに災害科学分野における学術研究の支援経費」  
により実施しています。

「津波マリンハザード研究講座」は  
(公財)住友電工グループ社会貢献基金  
「大学講座寄付」により設置された研究講座です。  
研究成果を以下からリンクして公開しています。

<http://blog.canpan.info/marhazard/>

深江キャンパス案内

